

## IV 事業概要

### 1 学芸事業

#### 【1 展示関係】

#### ⑤ クラゲの生態と飼い方の工夫

期 間 平成 28 年 2 月 11 日(木)～平成 28 年 3 月 23 日(水)

会 場 仙台市科学館 3 階 生活系展示室

ねらい 水温が低下するこの季節では仙台港をはじめ、広い範囲でクラゲを観察できる。しかし、その生態は魚などの他の水棲生物と異なり一般的に知られていない。

今回の企画展ではクラゲの生態についてパネル展示を用いて明らかにするとともに、館内で自作した水槽を展示することで通常の熱帯魚用水槽と異なる点やクラゲを飼う上での工夫点を紹介し、これがクラゲの生態に依るものであるということを水族館とは異なる観点で情報を発信することで、深く知られていない生物であるクラゲについて来館者の興味・関心を高めることを目的とする。

内 容 クラゲのなかま、クラゲのからだ、クラゲのふえ方、光るクラゲ、若返りをするクラゲについて、パネルで解説を行った。8 種類のクラゲ水槽を展示して、飼い方の工夫を説明した。また、期間中サルシアクラゲ、カミクラゲおよびドフラインクラゲの生体を展示した。

